

2026.3

ちくまざわ

マンスリースクウェア VOL.154

竹間沢公民館みんなの広場・Monthly Square in Chikumazawa

アラブのおだやかな午後 ～アラブの歌と伝統楽器演奏～



ウード 常味 裕司



レク HAMA



歌 金子 あい

2026年 3月14日 土 開場 14:00 / 開演 14:30

竹間沢公民館 ホール

前売り 500 円 / 当日売り 600 円

※ 小学生以下は子ども券（無料）を発行します。

チケット発売：2月3日(火) 9:00～

チケット取扱い：三芳町内各公民館

アラブの国々で親しまれてきた歌と伝統楽器の演奏をお届けします。
旋律豊かな歌声と「ウード」、
「レク」の響きが重なる、アラブの音楽をお楽しみください。

【注意事項】※前売券の予約購入は竹間沢公民館窓口/電話/Webフォーム（コード読み取り）で受付ます。※2025年6月公演以降、前売券の予約購入は公演前日までに窓口で支払いが必要となります。事前相談を除き、お支払いがない場合は当日券扱いとなります。
※前売券の販売予定数を超えた場合、当日券をお求めください。
※チケットの収入は、公民館事業費と併せて出演者への謝礼に充てられます。

前売券購入
予約フォーム



主 催：三芳町立竹間沢公民館 / マンスリースタッフ会議

問合せ：三芳町立竹間沢公民館 三芳町竹間沢555番地1 (TEL 049-259-8311)



金子あい（俳優・アーティスト）

東京藝術大学美術学部大学院環境造形デザイン修了。和洋を問わず現代劇から古典まで様々な舞台で活動。圧倒的で鮮やかな語り芝居で古典を蘇らせる。気鋭のジャズベーシスト須川崇志との『平家物語〜語りと弦で聴く〜』シリーズをはじめ、『語り×浄瑠璃 琵琶法師耳無譚』『語り&音楽 千一夜物語』等上演。ウッド奏者常味裕司とのデュオでアラブの歌を歌う。主な出演作は『子午線の祀り』（第25回読売演劇大賞最優秀作品賞）『雁作・桜の森の満開の下』日生劇場オペラ『連隊の娘』他。能を喜多流栗谷明生師に、新内浄瑠璃を鶴賀流第十一代家元鶴賀若狭掾師人間国宝に、義太夫を豊竹芳穂太夫師に師事。<https://aikaneko.com/>

常味裕司(ウッド)

89年よりチュニジアへ渡りアラブ世界を代表するウッド奏者アリ・スリティに師事、本格的にアラブ音楽を学ぶ。



06年エジプト・カイロオペラハウスにて現地ミュージシャンとコンサート開催、チュニジア・ドゥースにおける「サハラ・フェスティバル」に参加。10年レバノン・ベイルートUNESCOパレスにて演奏、シリア・アレppoにてウッド奏者ムハンマド・カドリ・ダラルに集中指導を受ける。

クウェート、オマーン、カタール、UAE、モロッコ、スペイン・アンダルシアでの演奏など文化・国際交流も盛んに行っている。日本においてはアラブ・トルコ古典音楽を中心にソロ活動、および音楽アンサンブル「ファルハ」「アラビンディア」、オリエンタル・ロックバンド「シュハーリ」を主宰、様々な演奏家、舞踊家、パフォーマーと共演。07年NHKスペシャル「新シルクロード第2部」の音楽、録音に携わる。NHK大河ドラマ「龍馬伝」映画「るろうに剣心」アニメ「金の国 水の国」劇場アニメ「犬王」をはじめ、様々な作品で挿入曲を演奏している。23年ミュージカル「バンズ・ヴィジット」に出演。洗足学園音楽大学ワールドミュージックコース・ウッド講師。<http://www.oud.jp>

HAMA（濱元智行）

バリ・ガムラン、アラブ・パーカッション奏者。ガムランを皆川厚一、パーカッションを和田啓に師事。

「架空の南の島の民謡」をテーマに国内外で話題の「滞空時間」、YOSHIMIO (OOIOO) ヨシダダイキチ（シタール奏者）との「SAICOBAB」、中東打楽器トリオ「スーパージンギスカンズ」などで活躍中。

劇団四季ミュージカル「南十字星」のガムラン演奏指導及び楽曲アレンジ、NODA・MAP第22回公演「雁作 桜の森の満開の下」劇中曲、2022年杉原邦生演出「血の婚礼」など舞台芸術への参加も多い。民族音楽や古典という枠にとらわれず活動し、高い評価を得ている。2025年4月からは西荻窪のライブハウス「ボイラー室」(旧 音や金時)の店長としても日々奮闘中。

